

——火事はどうして起こるの?——

「佐伯消防団女性消防隊」による「防火紙芝居」を実施しました

令和4年11月6日（日）に広島市佐伯区の石内小学校において、秋の火災予防運動の一環とした「消防車の写生大会」が実施されました。

この「写生大会」は、子どもたちに防火防災意識の高揚を図ることを目的とし石内地区青少年健全育成連絡協議会の主催により実施されました。

佐伯消防団からは、石内分団の消防車両展示と女性消防隊による「防火紙芝居」を実施しました。

また、佐伯消防団のマスコットキャラクター「サイコちゃん」も登場し、子どもたちに大人気でした。

「防火紙芝居」は女性消防隊による手作りですが、子どもたち約30名は火災が起こりやすい物や身近で起こる火災について女性団員から詳しく説明を聞き、大きくうなずくとともに、積極的に質問を投げかけていました。

また、「火遊び」は絶対にしない！！と約束しました。

佐伯消防団では、幼少年期の防火防災教育と将来の地域防災リーダーの育成を図るとともに、持続可能な消防団員の確保をめざしています。

石内分団の消防車両展示（ポンプ車）



石内分団の消防車両展示（積載車）



佐伯消防団のマスコットキャラクター「サイコちゃん」



女性消防隊による「防火紙芝居」

